

※講師及び開催日は変更することがあります。

研 修 名		A 11			
お薦めポイント		新たに愛知県の森林整備入札参加資格の取得を目指す林業経営体、現場管理者は必ず受講してください。			
背景と目的		森林資源を有効に活用し、木材生産量を拡大して行くためには、「循環型林業」を推進する必要があります。特に現場において、施業の集約化、最適な作業システムによる木材生産、皆伐とその後の更新を行うためには、林業全般に関する専門的かつ総合的な知識・技術・技能等が必要です。			
到達目標		森林整備工事参加資格要件の１つ、主任技術者の資格取得を通じ、林業全般に関する専門的な知識・技術を身につける。			
受講要件		①愛知県内で、森林・林業に携わっている者 ②研修期間中も労働災害保険の適用を受けている者 ③「伐木等の業務に係る特別教育」（労働安全衛生規則第36条第8号）修了者 ④概ね１年以上の実務経験を有する現場技能者 ⑤「車両系建設機械（機体質量３トン以上）運転技能講習（整地・運搬・積込み・掘削用機械）」修了者			
定 員		５名（最少催行人数３名）			
開催場所		愛知県森林・林業技術センター 他			
内 容		科 目	内 容	講 師	開催日
	1	【A4】 目標林型と育林技術	森林をどう仕立てていくか、環境・生態・経済性の視点から考え方や育林技術を学ぶ	森林総合研究所 奥田史郎 氏	9/ 1(火)
	2	【A5】 高性能林業機械の活用	高性能林業機械を活用した施業システムや性能を発揮するためのメンテナンスを学ぶ	フォレストテック株式会社 吉良達 氏	9/ 4(金)
	3	【A6】 伐木技術の向上	安全で確実な伐倒技術、チェーンソーのメンテナンス方法の再確認を行う	一般社団法人フォレスターズフォーラム 片平有信 氏 岡崎森林組合 大井宣志 氏	9/ 8(火) 9/ 9(水)
	4	【A7】 木材生産コストの構造把握と分析	木材生産プランの立案や現場管理に必須である木材生産コスト管理方法を演習を通じて学ぶ	東京農工大学 松本武 氏	9/17(木) 9/18(金)
	5	【A8】 植栽と獣害対策	主流となったコンテナ苗の植栽とシカ等の特性や獣害対策の要を学ぶ	有限会社カワイ製作所職員 元京都大学 准教授 高柳敦 氏	11/ 9(月) 11/10(火)
	6	【A9】 木材流通と加工	木材の流通、加工から利用までのサプライチェーンを知り、需要の変化に対応した生産体制の必要性を学ぶ	Holz三河 都築則雄氏・山崎宏明氏 愛知県森林組合連合会 安藤幸志氏・今井俊輔氏	11/13(金) 午前
	7	【A10】 森林整備工事の現場管理	現場管理に活かす森林整備工事の現場を管理する上での確認ポイントや注意点を学ぶ	愛知県農林基盤局 農地部農林総務課職員	11/13(金) 午後
	8	【F3】 林業架線技術	機械集材装置運転特別教育を受講	林災防愛知県支部	11/24(火) 11/25(水)
教 材		科目による			
備 考		科目８・９：林災防の講習受講。修了証の写しを提示すればその科目は免除されます。 科目１・２・４：フォレストリーダーで受講済みの方は免除。 A4～A10＋F3＋F7の全科目修了者に修了証を交付します			